

週報

感染性胃腸炎(腸管病原菌)検出

センター受託検査分より

検出菌 ウイルス	平成 27年												平成28年			
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月 ~10日	1月 ~17日	1月 ~24日	1月 ~31日
カンピロバクター	117	100	86	166	99	138	164	131	131	116	64	68	33	15	15	9
病原性大腸菌	227	185	210	229	130	190	195	127	95	134	147	174	54	38	24 (27)	21
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	9	2	5	3	7	9	20	37	14	36	19	11	5	3	2	2
黄色ブドウ球菌 MSSA	44	32	29	27	19	31	37	26	18	26	15	25	9	5	4	5
黄色ブドウ球菌 MRSA	20	18	12	15	15	21	15	19	14	17	22	21	4	3	2	2
腸炎ピブリオ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	1	1	0	0	2	7	8	2	1	1	0	0	0	0	0
ロタウイルス	2	0	5	15	3	2	0	0	0	0	1	2	1	1	0	2
アデノウイルス	1	0	1	4	0	3	0	0	0	2	1	0	1	1	0	0
ノロウイルス	38	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	8	5	6	1

* ()は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

広島県感染症発生動向週報

平成28年第4週(1月25日~1月31日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	8	結核	8	2				3		3
三類	0	発生なし	0							
四類	0	発生なし	0							
五類全数	6	アメーバ赤痢	1					1		
		急性脳炎	1					1		
		後天性免疫不全症候群	1					1		
		梅毒	1					1		
		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1							1
		侵襲性肺炎球菌感染症	1							

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hodo/>

広島県感染症情報センター 提供

定点・全数把握疾患週報【広島市】(第4週 1/25~1/31)

広島市感染症対策協議会/広島市感染症情報センター 提供

1. インフルエンザ

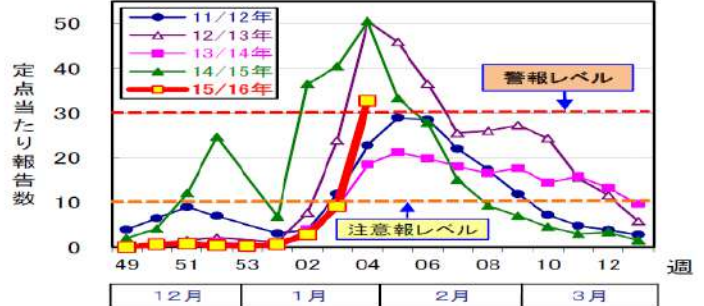
定点当たり32.8人と前週の約3.6倍に急増し、警戒レベル(定点当たり30.0人)を超え、市内全域で本格的な流行となっています。

また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告数も増加しており、小学生を中心に流行が急速に拡大しています。

なお、第4週の市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キット検査結果では、A型陽性が112人、B型陽性が314人報告されています。

今後も流行が続くと予測されますので、手洗い・うがいの励行、咳エチケット、適度な湿度(50~60%)の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取など、感染予防対策を徹底しましょう。

インフルエンザの流行状況



■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号
小児科	インフルエンザ	1180	32.78	34.15	▲	小児科	流行性耳下腺炎	17	0.74	0.34	◇
	咽頭結膜熱	8	0.35	0.24	◇		RSウイルス感染症	8	0.35	0.44	◇
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	79	3.43	1.71	◇	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	◇
	感染性胃腸炎	193	8.39	9.72	◇		流行性角結膜炎	5	0.63	0.45	◇
	水痘	14	0.61	1.27	◇	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	◇
	手足口病	3	0.13	0.17	◇		無菌性髄膜炎	-	-	0.03	◇
	伝染性紅斑	42	1.83	0.19	◇		マイコプラズマ肺炎	6	0.86	0.14	◇
	突発性発しん	7	0.30	0.45	◇		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	◇
	百日咳	2	0.09	0.02	◇		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	8	1.14	-	◇
	ヘルパンギーナ	2	0.09	0.01	◇						

急増減 ▲ (前週と比較しておおむね1.2以上の増減)

増減 ▲ (前週と比較しておおむね1.1~1.5の増減)

微増減 ▲ (前週と比較しておおむね1.1~1.5の増減)

横ばい □ (ほとんど増減なし)

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	15	男性(20歳代)・1人、男性(70歳代)・1人、女性(100歳代)・1人
5	アメリバ赤痢	1	1	男性(60歳代)
5	急性脳炎	1	1	男性(10歳未満)
5	後天性免疫不全症候群	1	3	男性(30歳代)・エイズ
5	梅毒	1	3	男性(30歳代)

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(41.0) 脳症 熱性痙攣 意識レベル低下	4	女	2016/01/06	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	23	男	2016/01/12	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	発熱(38.9)	0	女	2016/01/15	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(40.0) 気管支炎	1	男	2016/01/18	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	25	男	2016/01/19	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	15	男	2016/01/23	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	16	男	2016/01/24	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	7	女	2016/01/26	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	79	女	2016/01/26	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	不明	不詳	2016/01/28	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	不明	不詳	2016/01/28	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
感染性胃腸炎	嘔吐 無熱性痙攣	1	女	2015/12/01	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	嘔吐 下痢	1	男	2015/12/04	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	発熱(39.4) 上気道炎 咽頭炎 嘔吐 下痢	0	女	2015/12/10	糞便	ノロウイルスG2群 アデノウイルス2型
急性脳炎	発熱(40.0) 熱性痙攣 痙攣重積	5	男	2015/12/15	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型
その他の呼吸器疾患	上気道炎 気管支炎	3	男	2015/10/18	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	気管支炎	7	女	2015/10/25	咽頭拭い液	ライノウイルス ムンプスウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.7) 気管支炎	0	女	2015/11/26	鼻汁	ライノウイルス RSウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.8) 気管支炎	5	男	2015/12/14	鼻汁	ライノウイルス
その他の消化器疾患	発熱(37.0) 嘔吐 嘔き気 下痢	1	女	2015/12/13	糞便	ノロウイルスG2群